



はい。こっち向いて！
(総合公園)

い...
な...
が...
わ

議会

だより

第127号

平成20年(2008年)4月30日

小学校6年生まで入院無料 2

20年度予算を可決 4

会派を代表し町長に問う 9

一般質問 5人が町の考えを聞く 14

NEW! 追跡 あの質問 その後は 17

平成20年度 会計別の予算額

| 区 分 | 20年度当初予算 | 対前年度増減 (%) |
|-----------|-----------|------------|
| 一 般 会 計 | 85億4400万円 | △1.4 |
| 国民健康保険 | 23億9948万円 | 10.2 |
| 介護保険 | 13億8984万円 | 2.9 |
| 後期高齢者医療保険 | 3億9926万円 | 皆増 |
| 老人保健 | 2億6085万円 | △87.0 |
| 農業共済 | 3798万円 | △16.3 |
| 下水道事業 | 9億9076万円 | 1.7 |
| 奨学基金 | 1106万円 | △8.9 |
| 小 計 | 54億8923万円 | △16.4 |
| 水道事業会計 | 11億6785万円 | △42.7 |
| 合 計 | 152億108万円 | △12.0 |

各会計ごとの予算額を万円単位で表示するため端数処理をしています。そのため、実際の予算額と一致しない場合があります。
老人保健特別会計は、後期高齢者医療保険特別会計に移行するため大幅に減少しています。なお、同会計は移行後も3年間存続し、22年度をもって廃止される予定です。

平成20年度 一般会計予算

85億4400万円が成立

ソフト事業を中心に 住民1人あたり26万5000円
子育て支援や あいさつ運動など

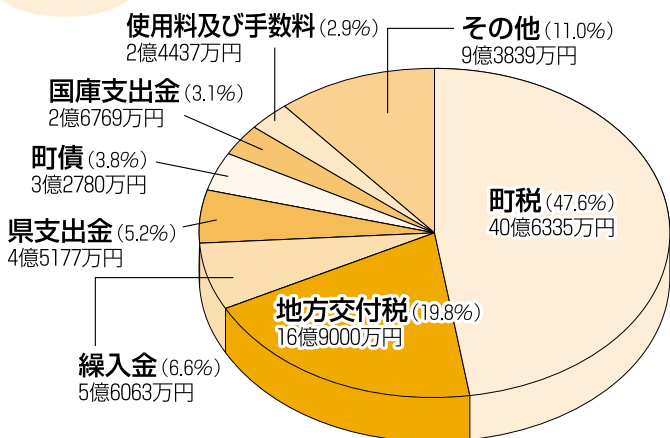
20年度各会計予算は3月定例会でそれぞれ関係常任委員会に付託し、6日間にわたり審査した。
一般会計は85億4400万円、特別会計は8会計で66億5708万円となった。各常任委員会における主な質疑は以下のとおり。



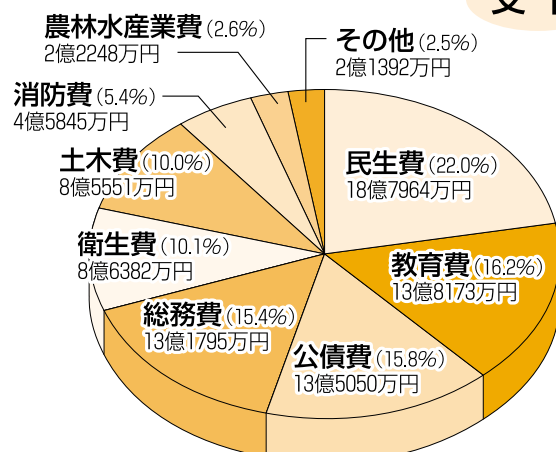
母親学級 (保健センター)

一般会計 (85億4400万円)

収入



支出



主な質疑

一般会計

総務建設常任委員会

くらし

地上デジタルテレビ放送の電波状況調査とフロードバンド化の関係は、3月1日から地上デジタルテレビ放送が町内で受信が出来ることから、町内各地域の電波調査を実施するもので、今後、情報化計画を作成し、フロードバンド化について検討していく。
太陽光発電電料はこの施設か。

大野山の避難小屋と悠久の館の発電装置による売電料である。
役場周辺道路のバリフリー対策は、福祉のまちづくりで計画された新設道路についてはバリフリーに対応した工事を行っている。その他の未整備区間は今後の課題と考えている。

行財政

地方再生対策費の使用は特定すべきではないか。
基準財政需要額に応じて配分される。用途を決めて交付されるものではないので、一般財源として使用する。
電子入札の取り組み状況は、19年度はシステム改修経費を、20年度は運用経費を負担する。19年度は電子入札を2件実施しており、今後も出来るだけ進めていきたいが、登録している。

農業

新山村振興特別対策並びに、特定外来生物被害対策事業補助金の内容は、
獣害対策の一環で金網柵と電気柵を設置する補助金と、アライグマの捕獲や処分、焼却に係る補助金である。
(全会一致で可決)

ひとくらしメモ
基準財政需要額
普通交付税の算定の基礎となるもので、自治体が行政を標準的な水準で行うのに必要な経費を算出したもの。

生活文教常任委員会

税 政

滞納繰越について、収納推進室設置の効果は、また、人的配置の増員は、
滞納額は増えている一方で、自主財源の確保が求められている。収納推進室を設置し、より効果的・効果的な徴収に努めている。人的な面で増員することは難しいが、県や各自治体においても徴収手法が変わってきており、それらを参考にしながら検討し、具体化する必要がある。今後、より良い徴収方法を見出ししていきたい。

消 防

非常勤消防団員494人の居住地内訳は。また、活動に参加できない遠隔地に居住する団員についてはどう位置づけるのか。
町内在住409人、近隣市町51人、その他34人である。遠隔地に居住する消防団員等を中心に20年度から5年間で削減する方向。最終的には407人になる想定で計画した。

ごみ処理

広域ごみ処理施設が稼働するが、クリーンセンター補修に1000万円が本当に必要であるのか。
11月から家庭系の生ゴミが入らず、事業系の燃えるゴミのみとなり、熱量が上がると思われるが、耐火煉瓦がたない可能

教 育

給食費の未収金の現状とは。給食の実施状況は。また、米粉パンの補助金減額理由は、
未納は過年度分で約30万円程度であり、全国的に比して低い状況である。ごはん給食は19年度2学期以降週3回実施。米粉パンをご飯給食に移行したため減額した。
(賛成6・反対1で可決)

主な質疑

特別・企業会計

には無理だが、今後、県に要望していく。

Q 万善の水道施設は放置したままだが、撤去する考えは。

A 建物部分は耐用年数が残っているので処分できないが、建物以外の部分については新年度に撤去していく。

(いずれも全会一致で可決)

生活文教常任委員会

国民健康保険

Q 国民健康保険税が後期高齢者医療制度の関係でどのくらい増加するか。また、増加に伴い滞納者が増えるのでは。さらに、町独自の減免制度はあるのか。

A 医療分と後期高齢者支援分で、トータルで所得割が0.6%の増加、資産割は増減なしで、均等割は8000円増加、平等割は1900円の増加となり、一人当たりの

賦課額は1万1857円増加、一世帯あたりは2万2535円負担増となる。現年課税分については、92%の徴収率を見込んでいるが、後期高齢者医療制度の影響により予測は難しい。軽減措置や減免については法に基づき実施しているが、独自制度については県内自治体を調査し、検討する。

Q 特定健康診査の受診は義務づけられるのか。

A 医療制度の改革に沿って、国の基準に基づき実施するとともに、住民の健康状況を勘案し、対応していく。

後期高齢者医療保険

Q 保険料の徴収方法は。また、予算書に普通徴収額を明示すべきでは。

A 賦課は広域連合が行い、町が徴収する。70%が特別徴収、30%が普通徴収と考えている。広域連合との関係もあり普通徴収額は、今年度は明示

できないが、次年度から明示する。

(いずれも賛成6・反対1で可決)

介護保険

Q 介護保険の基金の状況は。また、障害者控除を受けられる制度の周知は行ったか。

A 20年度末の基金については約2000万円程度と試算している。制度の周知については広報や医療機関での説明などでできていると考えるが、6月の介護保険の通知にあわせ周知する。

Q 介護予防費の減額理由は。

A 19年度要介護1から要支援2へ70%移行する

ひとくちメモ

特別徴収と普通徴収
「特別徴収」とは年金から天引きによる納付のことで、「普通徴収」とは現金または口座振替による納付のこと。

奨学資金

計画であったが、認定結果は約60%であった。要支援が少なく、予防事業が減っているが介護へのサービスが増加している。

い。契約上の額を計上しているが、上積みは努力したい。
(老人保健特別会計についても審査。いずれも全会一致で可決)

Q 貸付金元金収入の見込みは適正か。

A 貸付原資は確保した

お知らせ

●20年度 議会の日程(予定)

- * 6月定例会 6月9日～23日
- * 9月定例会 9月9日～22日
- * 12月定例会 12月5日～17日
- * 3月定例会 21年2月25日～3月27日

議事の都合により変更することがあります。

●日曜議会を開催

6月定例会で日曜議会(一般質問)を開催します。ぜひ、傍聴にお越しく下さい。開催日程は、後日、ホームページ、町広報紙等でお知らせいたします。

●お問い合わせは議会事務局へ (☎766-8710)

委員会の活動報告

北野バイパス完成

総務建設

2月27日、委員会を開会。付託3議案の審査と継続調査(現地視察)を実施。

一般会計補正予算

Q 木津東山地区の今後の建築見込みは。また、協力金についてのトラブルはないか。

A 今後の建築見込みに關するデータはない。協力金はおおむね了解は得ているが、負担軽減を検討してほしいとの声はある。

Q 新山村振興特別事業の施設整備状況は。

A 昨年に供用開始したそば乾燥調製施設や刈り取り汎用コンバインに加え、JA六瀬支店に農産

物加工施設が完成する。

下水道事業特別会計補正予算

Q マンホールポンプの点検実施箇所と点検周期は。

A 町内41基あり、業者により年一回点検を実施している。

(いずれも全会一致で可決)

水道事業会計補正予算

Q 庁舎売却代金の積算は。

A 18年度の債務負担行為により、水道事業会計と一般会計の間で庁舎の2分の1を買い戻し、建物2階部分を一般会計に売却する。

Q 違法建築に対する原水負担金、口径別負担金

の対応は。

A 負担金は違反建築物でも対象となるが、今までの事例はない。分担金は建築途中に県より水道を引かないよう要請があるが、ない場合は給水している例もある。

(賛成6・反対1で可決)

継続調査

「公共土木施設の計画的整備について」

〈現地視察〉

- ・ 町道木間生旭ヶ丘線
- ・ 県道川西篠山線北野バイパス

3月11日、委員会を開会。付託議案を審査。

個人情報保護条例の一部改正

(全会一致で可決)



竣工式(3月8日)



開通した北野バイパス

先進地視察レポート

地産地消に学ぶ

1月31日 山口県光市

特産品直売施設の整備拡充に向け、笑顔で産る・笑顔で食べる・笑顔で交あう「地産地消プラン」を策定し、食の安心・安全に対する消費者意識の高まりや少量多品目の地域食材、共販出荷の流通ルート等、生産者と消費者の距離をちぢめる取り組みについて研修。

県の事務・権限の移譲

2月1日 広島県海田町

住民に身近な行政の実現を目指す「分権改革」が先進的であり、市町への権限移譲が全国トップの進捗率を誇る広島県下の取り組み状況と基礎自治体における主な移譲対象の事務事業について研修。



広島県海田町

ひとくちメモ

「債務負担行為」

数年度にまたがって行われる事業などにおいて、当該年度に契約などを行うが、その支払いは将来にわたって行つたことを約束する行為のこと。

生活文教

介護保険料
激変緩和措置継続

2月28日、委員会を開
会。付託5議案を審査。

一般会計補正予算

① 通園バス運行委託料
は運行距離が変わったこと
により減額と聞けが、距
離及び運行経路の変更で
不便をかけていないか。

② 各園の1・5km以内
のバス停廃止などについ
ては意見もあるが、バス
停の場所や距離について
不便はかけていないと考
える。

③ 国民健康保険特別会計補
正予算

④ 国の制度方針の変更
により電算委託料が増加
しているが、国の経費負
担はないのか。

⑤ 調整交付金で手当せ

れる。

(介護保険、老人保健、奨
学金特別会計補正予算に
ついて)も審査。いずれも
全会一致で可決)

3月12日、14日及び17
日に委員会を開会。付託
9議案を審査。

① 後期高齢者医療に関する
条例の制定

② 保険料の算定などに
ついて、町議会として意
見はいえるのか。

③ 保険料は保険者であ
る兵庫県後期高齢者医療
広域連合の議会で決まる。
市町は徴収を担当する。

④ 保険料の決定過程では市
町への意見照会がある。
(後期高齢者医療保険特

別会計条例の制定、国民
健康保険税条例の一部改
正についても審査。いず
れも賛成6・反対1で可
決)

① 介護保険条例の一部を改
正する条例の一部改正

② 激変緩和措置の人数
は。また、金額はどうな
るのか。

③ 対象者は合計481
名であり、296万円の
減額を見込んでいる。

④ 福祉医療の助成に関する
条例等の一部改正

⑤ 県との比較で、町の
追加負担分は。また7月
1日施行の理由は。



すっきりらくらく体操教室 (社会福祉協議会)

ち県の補助対象は約40
00万円で、町の追加負
担は約2000万円とな
る。県制度も7月となる
ことから、それに合わせ
た。

(その他、4議案につい
ても審査。いずれも全会
一致で可決)

先進地視察レポート

市民とともに育む環境首都・安城

1月29日 愛知県安城市

環境アドバイザー
制度や地球温暖化対
策地域協議会「エコ
ネットあんじょう」
を活用し、学校・行
政・市民及び各種団
体がネットワークを
つくり環境保全活動
を行うとともに、環
境基本計画年次報告
書により市民へのア
ンケートによる意見
の公開・啓発を行っ
ている。



愛知県安城市

地域ぐるみで認知症をサポート

1月30日 滋賀県東近江市

地域で認知症の人や家族を温かく見守る応援
者「認知症サポーター」を養成し、セミナーや
模擬訓練などを通して、いつでもどこに力を
発揮できる「SOS安心ネットワーク」づくり
を進めている。介護予防では市内博物館との連
携により「回想法」の取り組みを行っている。



道上 善崇議員

民 政 会

福田長治議員
道上善崇議員
久保宗一議員

食育推進にむけての取り組みは

21年度に「食育推進計画」を策定



食に関する指導（楊津小学校）

本町の財政運営について
 税収の伸び悩みや交付税等の増額は期待薄。また、県の新行財政改革に伴う事業の見直しや、補助金の大幅削減など厳しい財政状況の中での財政運営は。

町長 行財政改革を積極的・計画的に進め、歳入・歳出にわたる効率化や見直しに取り組むとともに、緊急度・優先度に基づき施策・事業の厳しい選択により、財源を重点的かつ効率的に配分。基金に大きく依存しない財政構造の確立に努めたい。
住民の参画と協働によるまちづくりについて
 少子高齢化が急速に進み、共働き世帯の増加や核家

族化の進行など時代が大きく変貌する中、住民のニーズは多種多様化し価値観が異なる中での地域の課題を解決するためには、地域で意見や知恵を出し合い自己責任・自己決定のもと、地域提案による住民の参画と協働によるまちづくりが重要と考えるが。

町長 地域の意向や要望などを行政に反映させ、地域住民と行政の密接な関係を構築し、住みよい地域主体のまちづくりを推進するため、地域担当職員制度を制度化した。地域の課題などが異なることから、小学校区毎に地域ニーズに応じたまちづくりを推進するため、

「地域づくり計画」が不可欠であり、「まちづくり協議会」の設立や校区のコミュニティの醸成に努め、「地域づくり計画」が策定されれば町総合計画に反映させたい。

少子化対策について
 核家族化が進み共働き世帯の増加や働き方が多様化する中、子育て世帯の経済的負担を軽減すべく乳幼児等医療費助成の拡大を要望してきたが、その施策は。

町長 新年度施策として、保育料の負担区分の細分化による負担の軽減。「認可外保育所等保育料助成事業」の助成限度額の引き上げ、所得税非課税世帯等を対象に「一時保育事業利用料助成」の新設を行う。こうした少子化対策の拡充を図り子育ての住環境の中で、今後若年層の人居促進の一助となればと考えている。
食育への取り組みについて
 ライフスタイルが多様化し、食生活も大きく変り

つつある中、不規則な食事や食を大切にしている心の欠如、肥満や生活習慣病の増加、食の安全上の問題、食の海外への依存など様々な問題が提起されている。これらの食をめぐる問題に対応するためには、「食育推進基本計画」を策定し、家庭や学校・地域や行政が一体となって総合的かつ計画的に食育の推進に取り組むことが重要と考えるが。

町長 食の安全・安心は危機的な状況を迎えており、食の大切さを見直す時期と感じている。町では、21年度に住民代表や学識経験者、各種団体などの参加による食育推進会議といった検討組織を設置し、食育推進計画を策定していきたい。

＜その他の主な質問＞
 ・町保健計画の見直し
 ・「言葉の力」まちづくり事業
 ・団塊の世代の生きがいづくりと人材の活用
 ・「特別指定区域制度」への対応



西谷 八郎議員

住民ニーズに沿った予算編成か

地域の意向・提案を反映している

新年度予算の編成に住民の参加・参画がどのような形で取り入れられたのか。

町長 基本的な企画立案過程においてパブリックコメント制度を活用し、地域担当職員制度・住民意識調査・ワークショップ等の開催により、庁内での情報共有を一層進めていく。町としての姿勢を明確にした意思決定を図り、住民の提案・地域の意向が反映されるよう、従来の制度を再点検しながら、参画と協働によるまちづくりに向けた予算編成とした。

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

西谷八郎議員
尾川悦子議員
安井和広議員

清流会

町長 基本的な企画立案過程においてパブリックコメント制度を活用し、地域担当職員制度・住民意識調査・ワークショップ等の開催により、庁内での情報共有を一層進めていく。町としての姿勢を明確にした意思決定を図り、住民の提案・地域の意向が反映されるよう、従来の制度を再点検しながら、参画と協働によるまちづくりに向けた予算編成とした。

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 基本的な企画立案過程においてパブリックコメント制度を活用し、地域担当職員制度・住民意識調査・ワークショップ等の開催により、庁内での情報共有を一層進めていく。町としての姿勢を明確にした意思決定を図り、住民の提案・地域の意向が反映されるよう、従来の制度を再点検しながら、参画と協働によるまちづくりに向けた予算編成とした。

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

町長 第四次行政改革大綱改訂版に基づき、健全な行財政の運営に努め、新年度からは、まちづく

特別支援教育の取り組み

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

町長 焼却処理施設は不用品となるが、処分には多額の費用が必要なことから、適切な方法を検討する。また不燃・粗大ごみ処理施設並びに、その建家の活用も含め、クリーンセンター全体のあり方を検討する中で方向性を見出す。

テレビについて 大切なお知らせです

2011年7月までに
今までのテレビ放送(地上アナログ放送)は終了します
それまでに、あなたのテレビを「地上デジタル放送」(地デジ)対応に
かえていただく必要があります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

地デジは今までのテレビ放送と違う?

地デジは、今までのテレビ放送よりきれいな映像が楽しめるだけでなく、
あなたにやさしく便利な 21世紀のテレビ放送です。

いつかわる? なぜかわる?

2011年7月24日までに、あなたのテレビを
地デジ対応にかえていただく必要があります。

地上デジタル放送は、より進んだ放送ができるだけでなく、電波を有効に使うこ
とができます。携帯電話など、電波の使い道が増えたため、テレビ放送を地デジに
切りかえることになりました。皆様のご協力をお願いします。

地デジを見るには?

- 新しくテレビを買いかえる人は
「地上デジタルテレビ」と指定して買うようにしましょう。
- 今のテレビを引き続き使いたい人は
お手持ちのテレビに「地上デジタルチューナー」をつけましょう。
- ケーブルテレビを利用している人は
まず、ケーブルテレビ会社に問い合わせましょう。

わからない時、困った時は、まずご相談ください。

総務省のチラシ



下坊 辰雄議員

日本共産党 議員 団

下坊辰雄議員
池上哲男議員

いーなースマイルあいさつ運動とは

近所づきあいの第一歩はあいさつから

住民サービスと行革を進める政策は。

町長 行財政改革を推進することは、住民サービスの低下を招きかねない危険性を持つと受け止めている。住民サービス向上は、事務事業の効果・必要性・実施方法を厳しく精査し、より効果的な事務事業の執行に努めている。

人事評価制度導入とは。

町長 勤務実績を反映する業績評価と職務能力、職務姿勢・態度を反映する能力評価を併せて行い、人材育成と職員の意欲の向上を図ることを目的とする。

ハードからソフト・造るから活用・建設から維持



あいさつ運動 (猪名川小学校)

管理の時代とあるが今後の進め方は。

町長 町の開発から30年余りの間に人口も4〜5倍となり、必要な都市基盤を始めとしたインフラ整備を進めてきた結果、ほぼ必要な公共施設は整い、まちは成熟度を増してきた。今後は維持管理していくことが課題となっている。建築担当職員が中心となり、現地調査をし、計画的な施設の営繕を行う。

心のかようまちづくりの政策は。

町長 地域担当職員がコーディネーター役として、町内7小学校区に、地域の課題や問題点の解決に向けた情報交換の場となる。

る「地域まちづくり協議会」を組織化できるよう支援する。

いーなースマイルあいさつ運動は今頃なぜか。

町長 日常的にあいさつをする関係を構築することが近所づきあいの第一歩である。防犯面においては、侵入者はあいさつにより監視され、地域での被害件数も他よりも低いという結果も出ている。「安全安心のまちづくりはあいさつから」を励行する運動を推進する。

お年寄りが健康で長寿をまっとうする政策は。

町長 生きがいをもってできるだけ長く健康な体力を維持していただくことで健康長寿を謳歌していただけるよう事業を推進する。

障害者の生活ホーム・作業所の取り組みは。

町長 今後、訓練ホームの拡大やグループホーム等の設置を計画された場合は、必要な支援を検討したい。

青色回転灯パトロールの

支援は。

町長 自治会、PTA防犯グループ等団体への委嘱に向け、要綱を制定するとともに、団体に青色回転灯を貸与し、支援する。

農業を守り農地を積極的に活用するための政策は。

町長 町職員及びJA兵庫六甲職員をメンバーとして研究会を立ち上げ、後継者の育成、遊休農地の解消を主な目的として、農業法人等の設立に向けた調査研究を行う。

本町に生れ育ち、まちを愛する教育は。

教育長 町のすばらしい歴史や文化について体験的に学び、多くの人と出会いを通じて思いやりや感動を体験すること。学校教育では、道徳教育、生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域の歴史や文化に関する学習、環境学習をさらに充実させるとともに、住民の生涯にわたる学習活動を支援する。

リベラル 猪名川

中島孝雄議員
仁部壽夫議員



中島 孝雄議員

合併しない判断は住民の総意か

機会を捉え、広報などで経過説明した

町長は施政方針において「本町においては合併議論を進めるのではなく、まちに対する愛着や自立意識が高いことから、単独での行政運営が望ましいと判断した」といわれているが、議会にも意見を求めず、誰の意見を聞き決断をしたのか。そして、その判断は住民の意思を集約できていたか。

「町長」 3市1町による阪神北部広域行政研究会を設置し、住民アンケートを実施するなどの研究をしたが、機が熟していないとして研究会は解散した。

「町長」 インターチェンジが川西市北部の本町に近い場所に設置されることにより、周辺環境と調和のとれた、優良企業の誘

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「教育長」 学習指導要領の改定作業を進めており、「生きる力」をはぐくむ基本理念は引き継ぎ、本町の進める「わくわくスクールプラン」の狙いに沿って、今後も時代に先駆けた教育を展開したい。

「町長」 3市1町による阪神北部広域行政研究会を設置し、住民アンケートを実施するなどの研究をしたが、機が熟していないとして研究会は解散した。

「町長」 財政構造の柔軟性を確保するために人件費の抑制や公債費の一括償還・繰上償還など、将来への負担軽減に取り組み、限られた財源の中で住民の立場に立った予算の配分に努める。

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「教育長」 学習指導要領の改定作業を進めており、「生きる力」をはぐくむ基本理念は引き継ぎ、本町の進める「わくわくスクールプラン」の狙いに沿って、今後も時代に先駆けた教育を展開したい。

「町長」 3市1町による阪神北部広域行政研究会を設置し、住民アンケートを実施するなどの研究をしたが、機が熟していないとして研究会は解散した。

「町長」 財政構造の柔軟性を確保するために人件費の抑制や公債費の一括償還・繰上償還など、将来への負担軽減に取り組み、限られた財源の中で住民の立場に立った予算の配分に努める。

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「教育長」 学習指導要領の改定作業を進めており、「生きる力」をはぐくむ基本理念は引き継ぎ、本町の進める「わくわくスクールプラン」の狙いに沿って、今後も時代に先駆けた教育を展開したい。

「町長」 3市1町による阪神北部広域行政研究会を設置し、住民アンケートを実施するなどの研究をしたが、機が熟していないとして研究会は解散した。

「町長」 財政構造の柔軟性を確保するために人件費の抑制や公債費の一括償還・繰上償還など、将来への負担軽減に取り組み、限られた財源の中で住民の立場に立った予算の配分に努める。

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「教育長」 学習指導要領の改定作業を進めており、「生きる力」をはぐくむ基本理念は引き継ぎ、本町の進める「わくわくスクールプラン」の狙いに沿って、今後も時代に先駆けた教育を展開したい。

「町長」 3市1町による阪神北部広域行政研究会を設置し、住民アンケートを実施するなどの研究をしたが、機が熟していないとして研究会は解散した。

「町長」 財政構造の柔軟性を確保するために人件費の抑制や公債費の一括償還・繰上償還など、将来への負担軽減に取り組み、限られた財源の中で住民の立場に立った予算の配分に努める。

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「町長」 職員の危機管理時の対応は地域防災計画で、詳細は町職員防災態勢で

「教育長」 学習指導要領の改定作業を進めており、「生きる力」をはぐくむ基本理念は引き継ぎ、本町の進める「わくわくスクールプラン」の狙いに沿って、今後も時代に先駆けた教育を展開したい。



阪神北部広域行政研究会 (14年度)



新賀 保議員

公明党

南 初男議員
新賀 保議員

将来のまちづくりに向けた取り組みは

自然環境に配慮したまちづくりを目指す

「地域まちづくり協議会」の現在の状況と今後の見通しは。



活躍する学校支援ボランティア

町長 7つの小学校区ごとに組織化できるよう自治会長・PTA役員・学校長等をメンバーとした検討会を設置し構成員・規約・組織・事業計画案骨子等を検討しており、今後は、各小学校区の中で、各団体と意見調整しながら、地域担当職員がコーディネーターとしての役割を最大限に発揮し「協議会」設立に向けた支援を行っていく。国では妊婦無料健診費用の助成が19年度に大幅拡充され「おおむね5回

分が地方財政措置されたが、本町では何回の助成を考えているのか。また里帰り出産時の妊婦健診の費用助成は。

町長 経済的負担をできるだけ軽減するため、本町独自の取り組みとして、全期間を通じて2万5千円を限度に5回分の健診費用を助成することとした。また里帰り出産時の助成については、住所地对象としていることから、本町住民であれば、どこで受診しても助成の対象とする。ニュータウンを中心に少子高齢化が進んでいる。将来のまちづくりに向け、

どう取り組むのか。

町長 新年度より策定作業に着手する「第五次猪名川町総合計画」の中で、新名神高速道路を活用した流通の確保や雇用の創出につながる企業誘致、良好な住環境を確保した大規模住宅地開発など、自然環境に最大限配慮しバランスのとれた町全体の土地利用構想を検討し、いつまでも住み続けたいまちとして、魅力ある居住環境整備を目指す。今、公立学校は地域の教育の拠点となっているが保護者の間では「先生が忙しすぎる」「学校が閉鎖的」などの不満も目立っている。地域全体で学校教育の支援づくりを進めるため、ぜひ、本町に「ボランティア本部」の積極的な設置と「退職教員等外部人材活用事業」をスタートさせては。

教育長 今後は「いきいき学校応援事業」を継承し、整備・拡充させ、地域住民が学校の教育活動を応援するため更なる体制づくりを図り、教職員・保護者・地域団体・社会教育団体などの代表による学校支援のための実行委員会を設置し、学校支援ボランティアの養成・ボランティアバンクの再編・管理、学校支援の企画立案などを進めていく。「水道モニター制度の創設」とあるが。

制づくりを図り、教職員・保護者・地域団体・社会教育団体などの代表による学校支援のための実行委員会を設置し、学校支援ボランティアの養成・ボランティアバンクの再編・管理、学校支援の企画立案などを進めていく。「水道モニター制度の創設」とあるが。

町長 水道事業の経営状況や施設等の現状を住民に少しでも理解してもらうため貴重な意見や提言をもらう場づくりを行い、より「安全で安定した水の供給」や「サービスの向上」を図っていくことを目的として創設する。農業を事業として確立できる法人組織設立についての考えは。

町長 農家のみを対象とした共同体である農業生産法人ではなく、構成員を農家に限定しない幅広い人材が参画できる農業法人の設立をめざしており、研究会を設置して先進地での状況把握や課題整理を進めている。



久保 宗一議員

総合評価方式による入札制度導入を 公共工事において試行的に実施する

価格のみで落札者を決定せず、価格以外の要素である「環境や福祉への配慮」「公正労働基準の確保」等の項目を総合的に評価することが可能な新しい落札方式の検討や取り組み状況は。

総務部長 価格競争が激化し、著しい低価格による工事の品質低下が懸念される中、検討を行ってきたが、新年度から、技術的工夫の余地が小さい工事を対象に価格以外の要素として、①施工実績、②地域貢献等の要素を適切に評価する入札を試行的に実施し、品質の確保



工事が進む木間生旭ヶ丘線

に努める。

国が19年度から始めた「放課後子どもプラン」に基づく町の取り組み状況は。

教育部長 同プランの主旨にある放課後子ども推進事業と放課後児童健全育成事業の一体的取り組みは、制度上、①保護者の負担、②ボランティアの確保等の観点から困難であり、児童健全育成事業に軸足を置いた運営をせざるを得ないが、他の学校事業での活動成果等を生かし、育成室型の有機的な連携の下に事業展開できるよう基盤整備を図る。



地域との協働による河川清掃（木津地内）



池上 哲男議員

「コミュニティの現状は 連帯感の希薄化が見られる

参画と協働を進める上で、町が主催する各種委員会や協議会に参加協力する人が同じ顔ぶれの場合が多い。人材の発掘に、どのように取り組んできたか。

総務部長 これまでは各種団体から推薦をもらって選任する形を取ってきた。その経緯の中で、人物が重なったことはあった。今後はそれらの組織

の中でふれあいを通じて人のネットワークを広げる中で、人材の拡大を図っていききたい。

コミュニティの現状をどう見ているか。町の施策・考えを性急に地域に求めると、コミュニティ破壊につながると思われるが。

総務部長 地域における連帯感の希薄化などが見られ、活動・組織の維持が困難な状況に進みつつあると認識している。一方、地域コミュニティづくりに努力や協力をしている人もいる。まちづくり協議会は、職員がいかに地域に入って汗をかき、出来上がり速度や内容が変わってくる。職員が地域に足を運ぶながら、住民の合意を得て進める。

〈その他の質問〉
部と部の間の連携は充分取れているか。

地産地消の取り組みは

顔が見え、話が出来る関係をつくる



南 初男議員

食の安全が大きな問題になっている今日、自給率40%を割っている先進国は日本だけである。三里四方の食材を食すれば健康長寿といわれている。当町も可能ではないか、町づくりを推進する中でこの取り組みがあればモデル地域となる可能性は大と思うが。

建設部長 カロリーベ

スで、昭和40年は73%、平成10年には40%に低下し、現在は40%を割っている。本町の地産地消の取り組みとして、地域のニーズに即応するよう生産者と消費者を結びつける取り組みを強化し、互いに顔が見え、話が出来る関係を築き地域農業の活性化を図る。

県道整備について、町道はおおむね整備が進んでいるが、幹線の県道は危険な所が多い。北野バイパス開通後も道の駅にかけて問題は残る。特に、屏風岩橋と烏帽子岩橋付近は危険だが。

建設部長 町内の県道は未整備な路線が多くあり、北野バイパスの次の工区として、万善、道の駅までの整備を県に対して要望している。



烏帽子岩橋を通過するトラック

救急医療の現状は

今後も早期に救急搬送するよう努める



福井 澄栄議員

脳梗塞を発症して3時間以内に医療を施せば、言語障害や半身不随になることなく早期に社会復帰できる例が増えている。それには救急医療を施せる病院が本町のより近くにあることが望ましい。幸いに市立川西病院が近くにあるが、より高度医療を施せる病院が近くにあれば、住民の貴重な命を救えるが。

生活部長 19年度脳疾患で救急搬送したのは65件。市立川西病院、ベリタス病院、大阪脳神経外科病院等へ搬送した。今後も早期に救急搬送していく



出動する救急車

ことに努める。愛知県一色町では18才まで入院費が一部負担た(所得制限有り)。兵庫県稲美町等では中学卒業まで入院費無料だ(所得制限なし)。18才まで入院費を無料にしては。

生活部長 本町は20年度から小学校卒業まで入院費無料にする。伏見台にコミュニティ施設を建設するという町長の公約は取り組んでいるか。

町長 最適地の検討も進めているが、実現に至っていない。今後も努力していきたい。



合田 共行議員

防災力向上と災害時要援護者支援策は 先行自治体もあり検討したい

総務部長 個人情報であ

兵庫県の防災リーダー養成に町として参画し助成すべきではないか。
現時点では公費で旅費や本代等を助成して、防災リーダーを育成する環境には至っていないが、今後防災リーダーをどのように組織化し生かしていくか、研修参加者の補助も先行している市があるので検討したい。



松尾台小学校区防災訓練

災害時要援護者支援策については前回の一般質問で提案し、実施へ向け取り組むと回答を得ているが、具体的にどうすすめるのか。
先行自治体での状況等も調査し、それを参考に課題の調整を図りながらモデル地区を設定し順次広げ取り組む必要があると考えている。
その他の質問
・義務教育のあり方について

一人暮らし、高齢者・介護保険被保険者・障害者情報等の内、災害時要援護者の情報を一元化し、福祉・防災との情報の共有化を図る。
災害時要援護者に対し調査の上、支援希望の有無を確認し地域での支援体制を整えてもらうことになる。

議員研修会を開催

2月4日、議員研修会を開催しました。
兵庫県町議会議長会事務局長の長濱秀次郎さんを迎え「期待される議会について」をテーマに、講義を受けました。



議員研修の様子

議長交際費の閲覧

閲覧内容は、支払日・支払目的・金額などで、相手先については原則公開ですが、個人情報を含む部分は非公開となります。

4月分以降を3カ月毎にまとめ、最終月の翌月末に閲覧できます。

閲覧を希望される方は、議会議事事務局で閲覧受付簿に必要事項を記入していただければ閲覧できます。

会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、役場議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬連絡所で閲覧できます。

また、ホームページからも一部の会議録をご覧になれます。

●お問い合わせは議会事務局へ
(☎766-8710)

…お知らせ…

●新会派結成●

4月1日付けで、会派が結成されました。

《会派名》共栄会
会長 合田共行
会員 石井洋二

議会広報特別委員の異動

4月1日付けで、委員の変更がありました。

会派結成（共栄会）に伴い、石井委員が就任しました。



過去に行われた一般質問のその後を「追うレンジャー隊員」が調査しました。第1回のミッションは、次の2つの質問のその後です。

地域情報ネットワークへの取り組みは

質問 平成18年12月定例会

地域情報化計画の最終年だが、公共施設間ネットワーク整備の取り組みは。

答弁 実現に向け検討中

町内全域光ファイバーの敷設について検討中であり、具体的な方向性が固まった時点で報告する。

地域情報化計画を見直す

町内全域が光ケーブルによるブロードバンド化を目指し検討を進め、併せて地上デジタルテレビ放送の電波受信状況調査も実施する。

食育推進に向けての取り組みは

質問 平成18年9月定例会

町も家庭・学校・地域・行政が連携し、一体となって、食育の推進に取り組んでは。

答弁 食育は非常に重要

「食育推進基本計画」を策定し食育の推進に積極的に取り組んでいく。

管理栄養士を採用

平成19年4月から管理栄養士を採用し、乳幼児期からの栄養の確立指導や、健康診断後の個人の身体状況や栄養状態等に応じた指導、助言などに取り組んでいる。

現在

こどもたちの声



今週の五七五

男子たち いつものままで 参観日
つつじが丘小学校 六年

読み聞かせ 小さなお客は きびしいな 米田 弥葉

大なわを 回す回さぬ けんか中 出口 達也

祭りだな いせいのいい声 だれの声 薬師寺 依澄

訓練し とん汁もらって 感謝する 竹口 峻司

転入生 クラスの笑顔が ふえました 和田 萌々花

カゴめ 「ウリヤサ」ペタタン のどかれた 土田 修太郎

マラソンだ みんなビュンビュン うちハアーハアー 新井 菜月
(五年生時の作品です)

新校しゃになってから

楊津小学校 四年 柳光 大介

ぼくは、新校しゃになって、おどろいたのは、エレベーターです。三階まであって、三階は音楽室の前でした。音楽室は、前より楽になりました。校しゃとやないづ館が合体したからです。

気に入った所は、図書室です。カーペットは、ふわふわで本もふえました。

(三年生時の作品です)



入園式(猪名川幼稚園)

編集後記

20年度の本町予算を決める3月議会が終了しました。今回の予算編成は子育て支援に力を入れ、乳幼児の医療費助成は県内でトップクラスの制度となりました。

さて、ご愛読いただいている「いながわ議会だより」が変わります。

今回、字数・書体・色を変えて読みやすくしました。他にも色々工夫してあります。また、過去の質問がその後どのように反映されたかの追跡も始めました。

これからも改善に取り組んでまいります。



私たちが編集しています。

